

始良市

母子寡婦福祉会だより

発行所 始良市母子寡婦福祉会
会長 丸野 充子 TEL 0995-66-3343

この広報誌は赤い羽根
共同募金の助成を受け
て発行しています。



一年を振り返って

会長 丸野 充子

新年早々能登半島地震のニュースで多くの方が犠牲になり、大惨事となつていくように。コロナ感染対策も5類となり色んな行事等も開催できるようになりました。

9月5日は創立70周年記念で鹿児島県母子寡婦福祉研修大会が開催され、その席で加治木支部の会長を辞された川原ヒサエさんが感謝状を受理されました。

一年間で会員の皆さんが一番楽しみにしている県下全支部の運動会が今年も鹿児島国際大学フィールドハウスで開催されましたが当日(10月29日)は障害者の鹿児島国体と重なり、貸し切りバスの都合がつかず始良市母子会は参加できませんでした。

10月12日、13日蒲生体育館(おおくすりアリーナ)

で開催された鹿児島国体女子バスケットボール試合にボランティアとして始良市母子会も7名が参加しました。

12月10日(日)は始良霧島地区母子寡婦福祉研修大会を開催し、社協会長の兼田勝久様・市役所の保健福祉部長前園智雄様・子ども福祉係長古賀英生様のご出席くださいました。

その時の公演は雪松のぶ子先生の「笑いヨガ」講話と実技で会場全員が満喫しました。国体に選手として参加された畑中弘子さんが体験発表をしてくださいました。12月25日(日)は地区の母と子の交歓研修会で鹿児島市の維新ふるさと館と平川動物園に母子部7名と寡婦12名で行き、日頃母親と一緒にゆつくりと遊ぶことの少ない子供達はとても楽しそうに一日を過ごしていました。



鹿児島国体に参加

始良支部 島中 弘子

健康でいる事がどんなに大事か今年の夏ほど感じたことはありませんでした。私は週に4回グラウンドゴルフを楽しんでいます。

仲間から鹿児島国体に出ないかと言われ、霧島市横川の丸岡公園で行われる予選会に男性女性各6名で参加し辛うじて出場権を取る事が出来ました。7月中旬から8月・9月の大会があるまで、朝7時30分から12時位迄かんかん日照りの中で練習をしました。

9月23日・24日と丸岡公園で大会があり47都府県から45組576名が48組にわかれて、試合は3ラウンドで私たち女性には兵庫・秋田・鹿児島の3県で争いました。2日目は交流大会と成績発表があり個人3位迄には誰も入らずに団体では7位に入り前に出て表彰された時は、皆で手を取り大喜びして帰りました。

10月に入り始良市でもバスケットとライフル射撃があり、母子会から会長と7名でボランティアにも参加しました。私達は蒲生体育館での女子のバスケットで、選手・チーム関係者・大会役員へのドリンクのサービス係です。

51年ぶりの鹿児島国体は特別国民体育大会で、来年からは国民スポーツ大会になるようです。



苔玉作り

加治木支部 森山 レイ子

加治木支部では、いきいき活動として年2回苔玉作りを実地しています。

春にはプリムラの花を添えて、緑色のジュウタンのような苔に、土団子を包み込み手グス糸でくるくる巻いて、丸い形に仕上げ、たっぷり水を吸わせ出来上がり。

11月末にはクリスマス、正月にむけて指導の先生がシクラメンの花を用意して下さいます先生の説明を聞きながら真剣に取り組み、苔玉が出来上がり、それぞれ自分の作品を受け皿に乗せ、完成した美しい苔玉を皆で鑑賞、すばらしい出来栄えに満足の笑顔が堪えませんでした。

始婚式に参加して

始良支部 川畑 ケイコ

華やかな場所は久々で緊張しましたが係の方達のサポートがあり、写真撮影もスムーズに終わりました。



新年を迎える準備が一つでも出来た充実感を味わっています。

苔玉を長く保つには管理も必要です。小さな苔玉ですが心が癒され、今も玄関でシクラメンの苔玉が元気に頑張つて私を迎えてくれています。



来賓の祝辞にホロリとしたり、笑ったり、美味しいお弁当を皆で頂き演目の数々に心から楽しむことが出来て関係者の皆様に深く感謝します。

ありがとうございます。

母と子の日帰り研修会に参加して

市母子副部長 神田 スズ子

お天気にも恵まれてバスは中央駅から東市来文化交流センターへ色とりどりローソクを紙コップにつめて香りに包まれ、デザートみたいなキャンドルの出来上がり。昼からイチゴ狩り沢山のイチゴを食して幸せな気分でした。子供さん達も嬉しそうでした。すてきな企画をありがとうございました。

表彰を受けて

加治木支部 川原 ヒサエ

創立70周年記念に推薦していただきありがとうございます。

会場に行き驚きました。

この記念すべき場所に自分でののかと思いました。

これからも、体に障害はありませんが協力してまいります。



母と子の交流会に参加して

始良支部 伊福 輝子

11月25日に、母と子の交流会に鹿児島市の明治維新館と平川動物園に行きました。前日まで朝晩の急激な冷え込みがあったりして心配しておりましたが、運よく当日は風もなく小春日和のような良い天気でした。元気な子供達とお母さんそれぞれにお手伝いの寡婦の方々と、バスの中は温かい雰囲気にもまれていました。約1時間後、明治維新館について見学をしました。



子供達も静かに耳を傾けていました。平川動物園に昼について入り口で記念写真を撮って昼食をみんなで食べて遊園地で遊んだり、動物を見たりしました。久々の親子の交流ができてよかったですと母子部の役員の方々が苦労様でした。

母と子の交流会に参加

始良支部 石神 清子

11月25日(土) 秋晴れの中、母子交歓会へ同行させていただきました。鹿児島市の維新ふるさと館の見学では約150年前の薩摩藩の時代背景を展示物とシアターで視聴できました。

明治維新と西郷隆盛について深く知ることができました。

昼前には、動物園へ移動、子供さんたちは遊園地を楽しみ動物を見学、ふれあいと充実した1日になったことと思います。

これも母子部役員の方々のご苦労があつてのことと感謝申し上げます。

母と子の地区交歓研修

女子部長 西脇 めぐみ

維新ふるさと館では鹿児島の人たちの歴史を学ぶことが出来てよかったです。薩摩スチューデントを見てすごく感動しました。

当時は一歩間違えたら死に至る時代の中で自分のことを犠牲にし



て自分の国のため、国未来のために考えて行動する留学生たちのことを知り、すごく勇気をもらい感動と感謝です。とってもわかりやすくドラマ再現して歴史を見て身近に感じました。

偉人たちの頑張りのおかげで今の日本、鹿児島に繋がっていると感じました。良い学びの機会でした。

研修実施の日はとってもいい天気であつたかい日でよかったです寡婦の方々も初めてといわれる方もいらつしゃって良かったと話をされて、良い出会いになりました。

母と子の研修会に参加して

始良支部 福本 りん

維新ふるさと館で、西郷隆盛についてよくわかりました。

平川動物園で、遊園地のチェーントワーや、メリーゴーランドに乗り、動物園ではペンギン・カワウソ・白熊などが可愛かったです。ヤギを触ってみてふわふわでした。また、行ってみたいです。

母と子の交歓会に参加して

始良支部 福本 海里

維新ふるさと館では海外に派遣された人の中に、13歳の人もいてびっくりした。平川動物園では、コアラのえさのユーカーが沢山植えてあり、ゾウガメが思ったより大きくてびっくりした。お土産は、道の駅でパープルフラワーの苗を買えたので良かったです。

研修会に参加して

加治木支部 森木 洋子

12月10日蒲生公民館にて始良霧島母子会の研修会が、開催され参



た。子供達も久しぶりに動物園で喜んでいました。

動物たちもいっぱいいてよかったです。遊園地でも多くの乗り物や、遊びが出来たことを楽しんでいました。皆と出会って交流が出来たことに感謝です。

母と子の地区交流会に参加して

加治木支部 西脇 美紀

維新ふるさと館では、鹿児島や日本の歴史を学びました。今の生活からは考え難い苦しい時代で多くの鹿児島人が国をよくするためにも励んでいたことを知りました。また、「薩摩スチューデント」と呼ばれた人々の様子を学びに対する意欲、薩摩魂を忘れずに戦いぬいた長く大変だった留学の日々は、学業に励んでいる私の心に深く残りました。

動物園では、新たにコアラの赤ちゃんも生まれており、すごくかわいらしかったです。平川動物園は緑に囲まれた中で多様な動物を見ることができて非日常的な時間を楽しく過ごすことができました。

加しました。

雪松のぶ子先生の、笑いヨガの講演があり、とても楽しく受講する事が出来ました。

また先生のお話の進め方にも、とても感激しました。笑いは元気のもと、健康の源だと思つづく思いました。「よかど、よかど、ワッハハ」「よかど、よかど、ワッハハ」毎日心掛けて、笑いの日々を過ごしたいと思うところです。

ちなみに、私達グラウンドゴルフ仲間は練習のあと、毎回皆で輪になつて、「つよかど、よかど、ワッハハ」を繰り返して大きな声で叫んで解散です。何となく心が軽くなった様な気分でした。ありがとうございます。

母と子の交歓会に参加

始良支部 福本 朝美

紅葉真っ盛りの中、母と子の日帰り交歓会が行われました。

まずは、維新ふるさと館へ、映画や人形劇、クイズで、分りやすく鹿児島市の歴史を学びました。長女も学校で薩摩の歴史を習ったようで、ちょうどよかったです。

次に、およそ10年ぶりに平川動物園へ行き、皆でおかずのたくさん詰まったお弁当をいただきました。園内は開放感溢れるつくりになっており、無料バスや足湯ま



であり驚き、ミニ遊園地では子供たちは、はしゃぎ回り、バスでコアラ舎まで行きました、木にしがみついたまま寝ているコアラを見てびっくり・大きなゾウガメを見て癒され・可愛いカワウソの夫婦を見たり、あつという間の3時間でした。

高校生のお姉さんと一緒に遊べて、子供達もうれしそうでした。最後に、七ツ島の物産館で、よもぎ餅やパイヤを購入してバスの中では爆睡しながら帰路に着きました。

お天気も良く、気温も温かく、皆様の笑顔や優しい声掛けに元気をいただき、良い一日となりました。企画してくださった係の方、また、一緒にいた方々、どうもありがとうございました。